旧荒木家住宅　主屋・土蔵・井戸屋

１所在地　　浅口市金光町佐方

２所有者　　個人

３概　要

ＪＲ金光駅の南西に位置する開業医を勤めた名家の住宅。

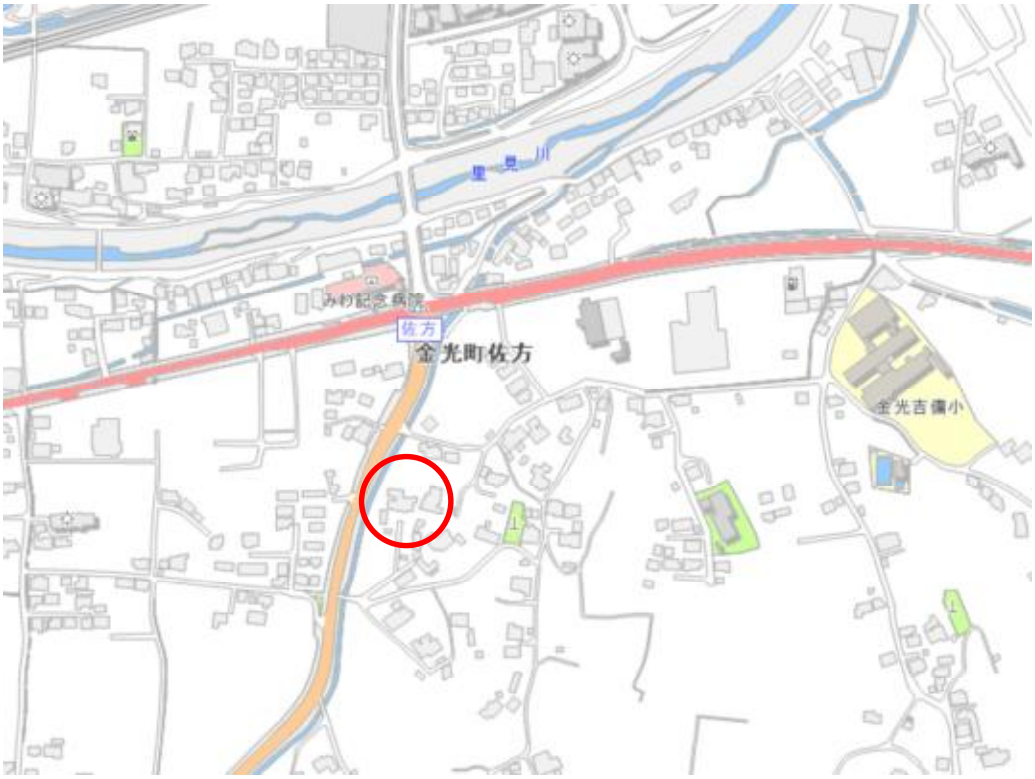
敷地中央に南面して建つ主屋は、入母屋造本瓦葺一部桟瓦葺平入で、西南を除く三方に下屋を廻して正面東寄りに玄関を設ける。西の元土間に医院機能、東に居室を配す。江戸後期の建築と推測され、江戸末期に玄関を改修。明治中期には土間を診察室に改修、明治後期に便所を増設する。

主屋の西に接続する土蔵は、土蔵造平屋建、切妻造本瓦葺である。外壁は全面漆喰塗で、南面には窓を配す。江戸後期の建築と推測され、明治中期に主屋との接続部分の増築により扉廻りなどを改変している。

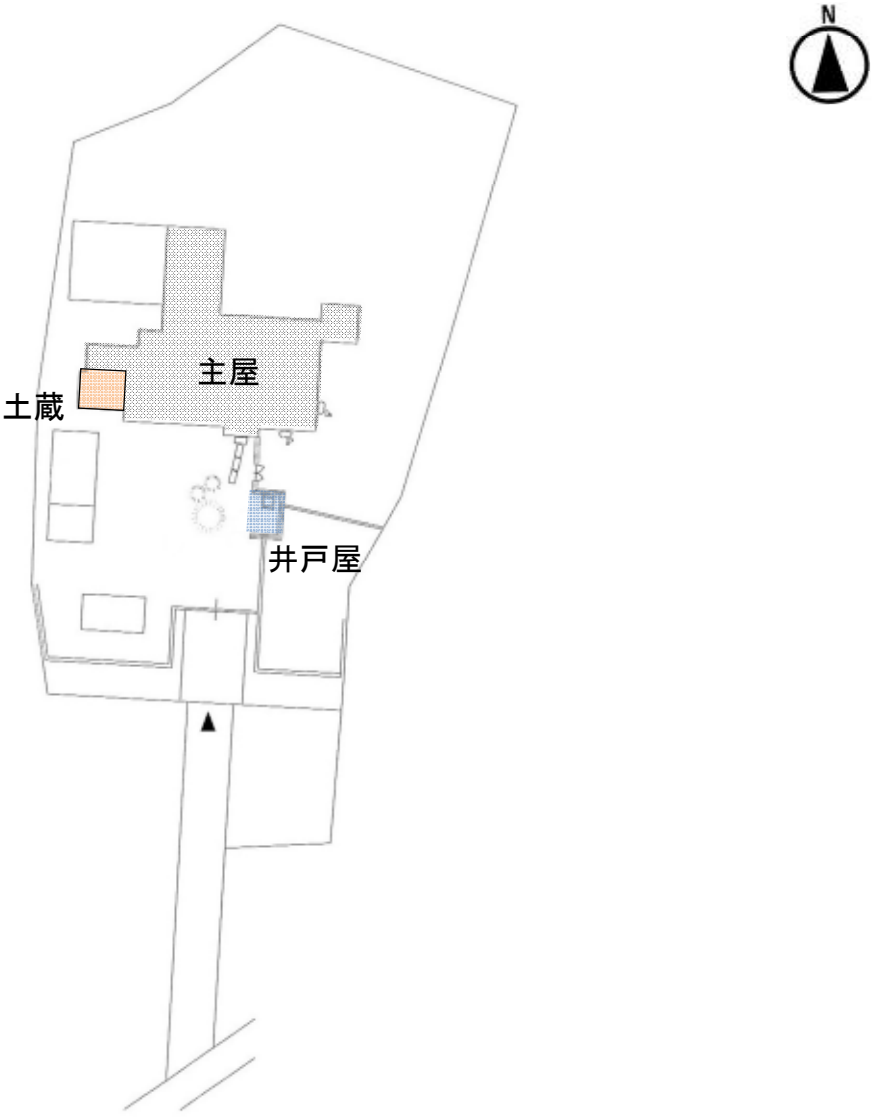
主屋南方に立つ井戸の覆屋である井戸屋は切妻本瓦葺で、西面を除く三方を土塀が囲う。北東隅に井戸を配す。主屋と同時期の建築と推測される。

４登録基準

３件ともに、国土の歴史的景観に寄与しているもの



位置図



旧荒木家住宅　建物配置図